



令和6年市消防出初式(1月14日)

各分団のホープ団員を紹介します

消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という思いを持って大切な人や大好きなまちを火災などの災害から守るため、日々頑張っています。

消防団員は、ふだんはさまざまな仕事を持ちながら、伊万里市の安全・安心のまちづくりのため活動しています。ここでは、その団員の中から、各分団のホープ団員を紹介します。



大坪分団

第2部 (団員)
片岡 政司
(大坪町)



昨年はポンプ操法大会に出場しました。結果は準優勝という嬉しくも悔しくもある結果でしたが、大坪分団の団結力や熱量を実感しました。

ポンプ操法大会に出場した経験をいかして、これからの消防団活動に励んでいきます。



伊万里分団

第4部 (団員)
梅村 亮
(脇田町)



令和5年4月に入団しました。周りの先輩たちにいろいろと教えてもらいながら楽しく活動しています。

まだまだ未熟ですが、これからも地元の安全・安心のために活動を頑張っていきたいと思っています。



団本部

女性部 (団員)
廣川 美由紀
(新天町)



仕事中に、消防検査などに熱心に取り組んでいる消防職員を見て憧れを持ち、昨年入団しました。

緊張感の中にも優しさのある先輩たちに囲まれ、救命講習やさまざまなイベントに参加し、楽しく活動しています。



波多津分団

第7部 (班長)
松下 衆基
(波多津町)



地元の先輩に誘われたことがきっかけで、昨年入団しました。先輩たちに教わりながら各種訓練や広報活動などに取り組んでいます。

これからも地域の人の安全・安心を守るために頑張っていきたいと思っています。



黒川分団

第3部 (団員)
松尾 太郎
(黒川町)



消防団に入団して2年になります。初めは何をしてよいのかわからず不安でしたが、優しい団員の皆さんに教えてもらったり、協力したりしながら活動しています。

これからも市民の命と安全を守るよう頑張ります。



大川内分団

第2部 (団員)
前川 晋治
(大川内町)



令和5年4月に入団しました。消防団の活動は、これまで経験したことがない初めてのことばかりで、先輩たちに丁寧に指導してもらっています。

消防団活動を通じて地域に貢献できるよう頑張りたいと思います。



松浦分団

 第2部 (団員)
山口 健

(松浦町)



消防団に入団して2年が経ち、これまでさまざまな経験をしてきました。それを今後の活動にいかせるよう精一杯頑張っていきます。所属している分団も先輩たちが優しく指導してくれるので、とても充実した活動ができています。



大川分団

 第3部 (団員)
田代 寛将

(大川町)



地元に帰ってきた際に、消防団の先輩に声をかけてもらい入団しました。同年代の団員が多いので協力しながら楽しく活動しています。

これからも広報活動や訓練に取り組み、地域の皆さんの力になれるように活動していきます。



南波多分団

 第6部 (団員)
井手 竜紀

(南波多町)



入団して2年目になりました。まだ分からないことが多くありますが、各種訓練や点検などの活動に積極的に参加しています。

地域の安全・安心を守る消防団員になれるよう頑張りたいと思います。



山代分団

 第4部 (団員)
馬場 寛雅

(山代町)



消防団活動で、今まで関わりが無かった地域の人と知り合い、より地域のために頑張ろうと思いました。先輩もいい人ばかりなので、若い人は入団してください。

これからも活動を通して知見を広げ、人としてもレベルアップしていきたいです。



東山代分団

 第1部 (団員)
山浦 由雅

(東山代町)



令和5年4月に先輩の勧めで入団しました。入団当初は、活動に不安もありましたが、先輩団員の手助けがあるので、充実した活動を行うことができます。

これからも地域の安全・安心の一助となれるよう頑張ります。



二里分団

 第5部 (団員)
永元 暢一

(二里町)



令和4年4月に入団しました。先輩たちにいろいろと教わりながら、少しでも地域の安全・安心に貢献したいとの思いを持って活動しています。

今後も訓練に励み、一人前の消防団員になれるよう精進していきます。



令和6年市消防出初式 (1月14日)

● 問合せ先 消防調整課消防団係

(☎ 23・2118)

皆さんからの入団などの相談を待っています。

あなたが安心して暮らすためには、自分たちの地域の安全を守る消防団の活動が欠かせません。消防団は、防災啓発活動など地域に密着した活動を行っていて、活動を通じて、地域や団員同士との繋がりを作ることができます。

あなたの力が必要です。市民の皆さんが安心して暮らせる伊万里市を目指して消防団に入団しませんか。

消防団にあなたの『力』を

組織体制の強化と人事異動を行いました

●問合先 総務課職員係 (☎ 23-2127)

体制強化の取り組み

◆地域経営支援室を新設（総合政策部）

コミュニティセンターを核として地域経営の在り方や、モデル的な地域づくりなどの調査・研究を進め、自立した地域経営の仕組みづくりについて検討を行うため、企画政策課内に地域経営支援室を新設しました。

◆国見台総合整備推進室を新設（総合政策部）

スポーツ、健康、憩い、防災の4つをテーマとする体育館の建て替えを中心とした国見台公園の総合的な整備に向けた検討を行うため、プロジェクト推進課内に国見台総合整備推進室を新設しました。

◆こども家庭センターを新設（健康福祉部）

子ども第三の居場所『きらら』の運営や子育て世帯訪問支援に関する事業など、子どもへの切れ目のない相談支援を一体的に行うため、健康福祉部内にこども家庭センターを新設しました。

◆組織の見直しなど

- ▷企画政策課企画1係を企画係に、企画2係を行政マネジメント係に名称を改めました。
- ▷健康づくり課保健予防係をこども家庭センターへ編入し、母子保健係に名称を改めました。
- ▷新型コロナウイルスワクチン接種対策室を廃止し、健康づくり課へ業務を移管しました。
- ▷学校教育課を学校教育係と学校支援係の2係に分割し体制を強化しました。
- ▷市民図書館を図書館サービス係と読書活動推進係の2係に分割し、体制を強化しました。

女性職員の積極的な登用

総務部税務課長のほか、総合政策部企画政策課地域経営支援室長、市民交流部市民課副課長に女性職員を積極的に登用するなど、新たな視点、発想による更なる市民サービスの向上を目指します。

- ▷副部長級 1人→1人
- ▷課長級 2人→3人
- ▷副課長級 14人→16人
- ▷係長級 36人→37人

異動者

4月1日付け異動者 166人

〔副部長級 9人〕

▽総務部副部長（兼）秘書課長
山口裕之▽総合政策部副部長（兼）企業誘致・商工振興課長（兼）産業DX推進室長（兼）企業誘致推進室長（兼）松園家智▽市民交流部副部長（兼）環境政策課長（兼）脱炭素社会推進室長（兼）野中信守▽健康福祉部副部長（兼）福祉課長（兼）障がい者生活支援センター所長（兼）川口幹夫▽建設農林水産部副部長（兼）農山漁村整備課長（兼）土井清隆▽建設農林水産部副部長（兼）施設営繕課長（兼）検査監（兼）技術監（兼）吉永大輔▽技術監（兼）検査監（兼）総務部契約監理課長（兼）鶴田龍也▽上下水道部副部長（兼）管理課長（兼）春田昌寿▽教育部副部長（兼）教育総務課長（兼）松本公貴

〔課長級 11人〕

▽総務部総務課長（併）選挙管理委員会事務局長（兼）松尾忠徳▽総務部税務課長（兼）加藤智恵▽総務部収納管理課長（兼）原利彦▽総合政策部プロジェクト推進課長（兼）国見台総合整備推進室長（兼）吉永幸治▽総合政策部財政課長（兼）吉原正一▽市民交流部シティプロモーション推進課長（兼）西尾義久▽健康福祉部長寿社会課長（兼）地域包括支援センター

所長（兼）末石雅彦▽健康福祉部健康づくり課長（兼）こども家庭センター長（兼）松尾利矢▽建設農林水産部道路河川課長（兼）松尾俊彦▽建設農林水産部都市政策課長（兼）水野宏樹▽上下水道部水道施設課長（兼）小寺隆洋

〔副課長級 22人〕

▽総務部防災危機管理課副課長（兼）防災危機管理係長（兼）安全安心係長（兼）濱田智史▽総合政策部企画政策課副課長（兼）企画係長（兼）総合教育推進係長（兼）内山直樹▽総合政策部企画政策課副課長（兼）行政マネジメント係長（兼）中山裕文▽総合政策部企画政策課地域経営支援室長（兼）係長（兼）大木早苗▽総合政策部企業誘致・商工振興課副課長（兼）就活・移住支援係長（兼）岡本英久▽市民交流部まちづくり課副課長（兼）公共交通対策係長（兼）佐々木俊明▽市民交流部まちづくり課伊万里コミュニティセンター長（兼）市民課伊万里分室長（併）教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係（兼）スポーツ課スポーツ振興係（兼）松尾愛▽市民交流部まちづくり課牧島コミュニティセンター長（兼）市民課牧島分室長（併）教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係（兼）スポーツ課スポーツ振興係（兼）末吉建作▽市民交流部シティプロモーション推進課副課長（兼）観光振興係長（兼）グリー

ン・ツーリズム係長（兼）小川徹也▽市民交流部市民課副課長（兼）記録管理係長（兼）井本由美子▽健康福祉部地域包括支援センター副所長（兼）介護予防係長（兼）包括支援係長（兼）力武益美▽健康福祉部こども家庭センター副センター長（兼）母子保健係長（兼）城島ゆかり▽健康福祉部福祉課副課長（兼）保護係長（兼）貞方聡郁▽健康福祉部子育て支援課副課長（兼）子育て支援係長（兼）古賀静香▽建設農林水産部都市政策課副課長（兼）都市計画係長（兼）前田政和▽建設農林水産部施設営繕課副課長（兼）教育施設係長（兼）鶴田宏樹▽出納室副室長（兼）係長（兼）原晶子▽議事事務局副事務局長（兼）議事係長（兼）山下勝彦▽教育委員会事務局学校教育課指導主事（兼）市民図書館うちどく推進室副主幹（兼）井上勉▽教育委員会事務局学校教育課副課長（兼）学校教育係長（兼）中島和美▽教育委員会事務局学校教育課学校給食センター所長（兼）小林健二▽教育委員会事務局市民図書館副館長（兼）読書活動推進係長（兼）うちどく推進室長（兼）係長（併）市民交流部市民課窓口係（兼）末次健太郎

〔係長級 37人〕

▽総務部総務課行政係長（兼）丸尾靖司▽（併）総務部消防調整課消防団係長（兼）久保田弘樹▽総合政策部企画政策課男女協働推進

係長Ⅱ多賀桜▽総合政策部プロジェクト推進課プロジェクト推進係長(兼)公共施設マネジメント係長(兼)国見台総合整備推進室係長Ⅱ岩野勤▽総合政策部情報政策課情報公開・統計係長Ⅱ中島佳代▽総合政策部企業誘致・商工振興課企業誘致推進室係長Ⅱ湯村慶▽総合政策部伊万里湾総合開発課港湾振興係長Ⅱ三原隆広▽市民交流部まちづくり課まちづくり推進係長(兼)多文化共生係長Ⅱ井上浩一▽市民交流部まちづくり課婚活応援係長(兼)市民相談室(兼)消費生活センターⅡ辻真美▽市民交流部まちづくり課大坪コミュニティセンター副センター長(兼)市民課大坪分室係長(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係Ⅱ小林由紀子▽市民交流部まちづくり課立花コミュニティセンター副センター長(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係Ⅱ春田文字▽市民交流部まちづくり課南波多コミュニティセンター副センター長(兼)総務部南波多出張所主任(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係(兼)スポート課スポーツ振興係Ⅱ福島美和▽市民交流部まちづくり課大川コミュニティセンター副センター長(兼)総務部大川出張

所主任(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係Ⅱ田中寛子▽市民交流部まちづくり課松浦コミュニティセンター副センター長(兼)総務部松浦出張所主任(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係Ⅱ久保克明▽市民交流部まちづくり課二里コミュニティセンター副センター長(兼)総務部二里出張所主任(併)教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(兼)スポーツ課スポーツ振興係Ⅱ山口真由美▽市民交流部シティプロモーション推進課シティプロモーション推進係長Ⅱ林飛鳥▽市民交流部市民課付(係長待遇)(佐賀県後期高齢者医療広域連合派遣)Ⅱ長野智之▽市民交流部環境政策課生活環境係長(兼)脱炭素社会推進室係長Ⅱ南里一幸▽市民交流部市民センター係長Ⅱ松尾仁志▽健康福祉部長寿社会課高齢福祉・介護認定係長Ⅱ吉岡紘史▽健康福祉部こども家庭センターこども家庭相談係長Ⅱ畑島博美▽健康福祉部福祉課保護係副主幹Ⅱ松永剛育▽健康福祉部大坪保育園主任保育士Ⅱ野村万里子▽健康福祉部松浦保育園主任保育士Ⅱ池田瑞枝▽健康福祉部大川保育園主任保育士Ⅱ岩崎貴子、山下純子▽建設農林水産部農山漁村整備課林務

水産係長Ⅱ田中敏郎▽建設農林水産部道路河川課河川係長Ⅱ馬場芳史▽建設農林水産部都市政策課公園係長Ⅱ大川内聡▽建設農林水産部都市政策課付(係長待遇)(土地開発公社派遣)Ⅱ枕島宏樹▽上下水道部管理課水道管理係長Ⅱ関賢一郎▽議会事務局庶務係長Ⅱ山下佐由美▽教育委員会事務局教育総務課総務企画係長(兼)市民図書館うちどく推進室副主幹(併)総合政策部企画政策課総合教育推進係副主幹Ⅱ川原亜樹▽教育委員会事務局学校教育課学校支援係長Ⅱ田中隆太▽教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係長(兼)文化財係長(兼)生涯学習センター副館長(兼)青少年センター係長(兼)市民図書館うちどく推進室副主幹Ⅱ崎元輝▽教育委員会事務局市民図書館図書館サービス係長(併)市民交流部市民課窓口係Ⅱ中村由紀子▽伊万里・有田消防組合Ⅱ永田誠

【主査・主任 25人】

▽総務部(主査)Ⅱ松尾洋貴子▽総合政策部(主査)Ⅱ金子祐介▽市民交流部(主査)Ⅱ原達朗、富岡尚子、宮脇睦子▽市民交流部(主査)(兼)総務部(併)教育委員会事務局Ⅱ西陽子▽健康福祉部(主査)Ⅱ松尾賢治、川原寿子、馬場厚志、江崎早耶佳、池田健吾▽健康福祉部(主査)(兼)総務部Ⅱ西山由美子▽健康福祉部大坪保育園(主査)Ⅱ崎田みずき▽健康福祉部松浦保育園(主査)Ⅱ辻育子▽健康福祉部松浦保育園(主任)Ⅱ木下徳子▽健康福祉部子育て支援課付(主査待遇)(学校法人伊万里学園いまり保育園派遣)Ⅱ諸石陽子▽建設農林水産部(主査)Ⅱ小野慶太、古賀恭輔▽上下水道部(主査)Ⅱ稲澤庫雄▽上下水道部(主任)Ⅱ山口輝彦▽出納室(主査)Ⅱ前田真理子▽教育委員会事務局(主任)Ⅱ藤田裕子、檜崎朱美▽教育委員会事務局(主査)Ⅱ松尾修、山本圭悟

【一般職員 50人】

▽総務部Ⅱ松尾慎也、川越喜子、今泉志保、鶴智子、峯歩美、吉田郁人、宇都宮渉、大宅大輔、井手温子▽総務部総務課付(佐賀県派遣)Ⅱ田尻将平▽(併)総務部Ⅱ川口耕太、浦川慶大、中島陵似▽総合政策部Ⅱ寶藏寺慎太郎、松園秀平、黒髪慎二、前島拓人、筒井悠、山下将太、大林正人▽市民交流部Ⅱ宝蔵寺亮、松田真澄、市丸浩人、光武良▽健康福祉部Ⅱ中島慧、松尾由理、吉田有里▽健康福祉部大坪保育園Ⅱ前山智香、中尾和香子▽健康福祉部松浦保育園Ⅱ榎田莉奈▽健康福祉部大川保育園Ⅱ平原由香▽健康福祉部子育て支援課付(学校法人伊万里学園いまり保育園派遣)Ⅱ山中万喜▽建設農林水産部Ⅱ高森隆人、畑山孝文、轟木亜衣、鶴田勇介、河原靖、川添悠輔、前田聖▽上下水道部Ⅱ黒川祐喜、池田智康▽議会事務局Ⅱ田崎光▽選挙管理委員会事務局(併)総務部Ⅱ犬塚貴博▽農業委員会事務局Ⅱ仲尾鴻佑▽教育委員会事務局Ⅱ村上裕子▽教育委員会事務局(併)市民交流部Ⅱ吉永紘子▽伊万里・有田消防組合Ⅱ岩永拓也、澁谷剛史、松村直樹▽社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会Ⅱ井手亮太

【役職定年 1人】

▽上下水道部下水道施設課副課長(兼)下水道工務係長Ⅱ大川内孝徳

【新規採用 11人】

▽総務部Ⅱ西田早希、田中悠斗▽市民交流部Ⅱ洲田日向多、野中大新、片淵翔一郎▽健康福祉部Ⅱ峯崎晃幸、永石春希、山内晴馬、古賀祥平、谷貝美羽▽建設農林水産部Ⅱ須加崎勇希

【再任用 4人】

▽市民交流部(兼)(総務部)(併)(教育委員会事務局)Ⅱ塚本和義▽市民交流部(伊万里・有田地区衛生組合派遣)Ⅱ原口功、浦川哲也▽健康福祉部(社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会派遣)Ⅱ中尾克也

※表記中の省略

(兼)Ⅱ兼任、(併)Ⅱ併任

妊娠期から子育て期にわたるワンストップ相談窓口 『こども家庭センター』を開設しました

妊娠期から子育て期にわたる相談は、これまで健康づくり課（母子保健）と子育て支援課（児童福祉）がそれぞれ支援を行ってきましたが、令和6年4月から母子保健と児童福祉の専門的な知識を有する職員が、連携・協力しながら、子どもとその家庭に寄り添った相談や支援を行っています。

相談の内容など、秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。

【こども家庭センターで行う主な事業】

- 妊娠の届出・母子健康手帳の交付
- 妊婦、産婦健康診査
- 家庭訪問（こんにちは赤ちゃん訪問など）
- 乳幼児健康診査
- 育児相談
- 子育て短期支援事業
- 子どもや家庭の問題（児童虐待や貧困、ヤングケアラー）に関する相談 など

【相談窓口の概要】

- 場 所 **市役所別館 1 階**
- 相談の受付時間 月～金曜日（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時15分
- 問合先
 - ▷ 妊娠、出産、子どもの健康診査や予防接種に関すること
（母子保健係 ☎ 23-2126）
 - ▷ 子どもやその家庭に関する相談
（こども家庭相談係 ☎ 23-2183）

こども家庭センター



↑ 市役所別館 1 階にある売店横が入り口です

防災行政無線を活用した訓練を行います



- 問合先 防災危機管理課防災危機管理係（☎ 23-2130）

この訓練は、国が緊急情報の伝達手段である『全国瞬時警報システム（Jアラート）（※）』を全国的に自動起動させ、機器の稼働状況を確認し、緊急時にも情報伝達が確実に行えるようにするために実施するものです。

今年度は、次の日時に訓練放送が行われます。なお、この放送で皆さんが避難などをする必要はありません。

日 時	訓練 内容
5月22日（水）午前11時	Jアラート訓練
6月20日（木）午前10時	緊急地震速報訓練
8月28日（水）午前11時	Jアラート訓練
11月 5日（火）午前10時	緊急地震速報訓練
11月20日（水）午前11時	Jアラート訓練
令和7年2月12日（水）午前11時	Jアラート訓練

※『全国瞬時警報システム（Jアラート）』とは、対処に時間的な余裕がない地震・津波などの自然災害や弾道ミサイルなどの緊急情報を、人工衛星を使って市町村の防災行政無線を自動起動させることにより、国から直接皆さんに対していち早く伝達するシステムです。

◆広範囲での地震や本市での大雨などの気象条件により、訓練が中止される場合があります。

令和6年度の市税の納付が始まります

● 問合せ 収納管理課 (☎ 23-2152)

令和6年度の市税は、5月から固定資産税、6月から市県民税・森林環境税・国民健康保険税の納付が始まります。市税は、納期限内に納めましょう。

地方税統一QRコードを利用して納付できます

納付書に地方税統一QRコードを印字しています。『PayPay』『PayB』『楽天ペイ』『d払い』『ファミペイ』など、各種スマートフォンアプリや地方税共同機構が開設している『地方税お支払サイト』でQRコードを読みとることで、アプリ決済やクレジットカード、インターネットバンキングなどを使って納付することができます。

また、市内の金融機関のほか、全国の地方税統一QRコードに対応している金融機関の窓口でも納付することができます。

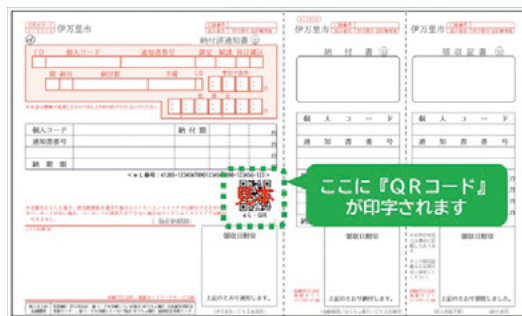
詳しくは市ホームページで確認してください。→

※クレジットカードの利用料は、利用者（納税義務者）負担です。

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



地方税統一QRコードの印字イメージ



口座振替が便利です

納付に行く手間が省けて、納め忘れの心配がなくなる口座振替を利用してください。手続きには、届出印が必要です。

● 口座振替日 毎月26日（12月は25日）

※振替日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日に振り替えします。

※振り替えできなかった場合は、翌月10日に再振替します。ただし、軽自動車税は除きます。

《 振替方法の変更・廃止の連絡はお早めに 》

固定資産税の口座振替を『一括から期別納付』や『期別から一括納付』に変更、または『廃止』する場合は、5月16日（木）までに収納管理課に連絡してください。

※納税通知書の到着後では、手続きが間に合わないことがあります。

納税相談を受け付けています

失業や長期入院などの理由で納税が困難な場合は、分納などの相談を受け付けます。

● 相談日 月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分 ※毎週火曜日は、午後7時までです。

令和6年度 固定資産税の納税通知書を発送します

● 問合せ 税務課固定資産税係 (☎ 23-2149)

令和6年度の固定資産税の納税通知書を発送しますので、納期限内に納付してください。

【固定資産税の納税通知書】

● 発送日 5月10日（金）

● 対象者 固定資産税を課税されている人

● 発送書類

▷ 全期前納用納付書 ※口座振替利用者は除きます。

▷ 年間分の期別用納付書 ※口座振替利用者は除きます。

▷ 課税資産明細書（土地・家屋）

※書類到着後に、同封している『課税と納税のお知らせ』などで内容を確認し、不明な点などは、問い合わせてください。

【固定資産税の納期・期別納付額】

● 納 期 年4期（5・7・12月・令和7年2月）です。第1期と全期前納の納期は5月です。

● 期別納付額 税額を4期（回）で分割しています。1,000円未満の端数が生じた場合には、第1期で調整します。



65 歳以上の人の介護保険料を改定しました

● 問合先 長寿社会課介護給付係 (☎ 23-2154)

介護保険制度では、3年ごとに介護保険事業計画を策定し、65歳以上の人の介護保険料を定めています。今回、令和6年度から8年度までを計画期間とする『第9期介護保険事業計画』を策定し、介護保険料の額を次のとおり改定しました。令和6年度の年間保険料は、7月に郵送で通知します。

【介護保険料の見直しなどの内容】

■介護保険料を決める基準となる額（介護保険料基準額）は、据え置きました。

■国の基準の改正により、次のとおり見直しました。

▷第1～3段階の保険料年額を見直しました。

※低所得者対策として、保険料の負担軽減を行っています。

▷第9～10段階を区分する所得金額 430万円 → 420万円に見直しました。

▷第10～11段階を区分する所得金額 650万円 → 520万円に見直しました。

▷第11～12段階を区分する所得金額 650万円 → 620万円に見直しました。

■市民税課税者の保険料段階に、第12・13段階を新設し、負担能力に応じた保険料段階を新設しました。

▷第12段階を本人の合計所得金額が620万円以上720万円未満の人として新設しました。

▷第13段階を合計所得金額が720万円以上の人として新設しました。

段 階	対 象 者		保険料年額 (負担軽減後)
第1段階	本人および世帯全員が市民税非課税	老齢福祉年金の受給者、生活保護の受給者、本人の合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を控除した額+課税年金収入額が80万円以下の人	35,220円 (22,068円)
第2段階		本人の合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を控除した額+課税年金収入額が80万円超120万円以下の人	53,028円 (37,548円)
第3段階		本人の合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を控除した額+課税年金収入額が120万円超の人	53,412円 (53,028円)
第4段階	本人が市民税非課税かつ世帯内の誰かが市民税課税	本人の合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を控除した額+課税年金収入額が80万円以下の人	69,660円
第5段階 【基準額】		本人の合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を控除した額+課税年金収入額が80万円超の人	77,400円
第6段階	本人が市民税課税	合計所得金額が120万円未満の人	92,880円
第7段階		合計所得金額が120万円以上210万円未満の人	100,620円
第8段階		合計所得金額が210万円以上320万円未満の人	116,100円
第9段階		合計所得金額が320万円以上420万円未満の人	131,580円
第10段階		合計所得金額が420万円以上520万円未満の人	147,060円
第11段階		合計所得金額が520万円以上620万円未満の人	162,540円
新 第12段階	本人が市民税課税	合計所得金額が620万円以上720万円未満の人	178,020円
第13段階		合計所得金額が720万円以上の人	185,760円

ご寄付

ありがとうございます

次の方からご寄付をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

※3月1日～31日受付分

(敬称略、希望者のみ掲載)

▼小学校1年生向け反射マスケット 430個

九州労働金庫伊万里支店 (新天町)

▼小学校1年生鉛筆削り器 21台

伊万里商工会議所女性会

▼国見台公園案内板 1枚

伊万里西ロータリークラブ

▼DV防止啓発メッセージ入り入浴剤 150個

国際ソロプチミスト伊万里

▼小学校1年生向け反射材付傘・食育啓発用下敷き 465組

伊万里市農業協同組合

▼小学校1年生向け安全笛 450個

日本マクドナルド株式会社 (東京都)

《教育振興奨励基金》

▼10万円
伊万里市こどもハートフルセンターひまわり園 (立花町)

▼は篤志寄付です。

5月26日（日）開催 『第33回 どっちゃん祭り』

◆ ステージイベント ◆ 会場：浜町交差点

時 間	イベント内容
正午～	開会宣言、伊万里子ども太鼓の会演奏
午後0時35分～	どっちゃんダンシング（1部）
午後2時00分～	どっちゃん音楽フェスティバル
午後3時25分～	大道芸人パフォーマンス
午後4時30分～	どっちゃんダンシング（2部）
午後6時10分～	伊万里津物語『入船』（伊万里太鼓）、女みこし
午後6時35分～	市長・会長あいさつ
午後6時45分～	みんなで踊ろうどっちゃん祭り（総踊り）
午後7時05分～	餅投げ、どっちゃん抽選会
午後7時45分～	伊万里津物語『出船』（伊万里太鼓）、女みこし

◆ その他イベント ◆ 会場：駅前公園など

時 間	イベント内容
午前10時～ 午後9時	物産展〔中央駐車場、駅前公園〕
午後1時～8時	どっちゃんライブ〔駅前公園〕
正午～午後4時	どっちゃん はたらくくるま EXPO 〔駅通り〕



◆ 5月26日（日）通行規制情報

● 本町バイパス（市道八谷搦・上伊万里線）

▷ 本岡金物店前～浜町交差点

午前8時～午後11時

▷ 浜町交差点～セントラルパーキング前

午前9時～午後11時

● 駅通り（市道伊万里駅前・松島線）

▷ 居酒屋すたーと前～相生橋北詰

午前9時～午後11時

※イベントの詳細は、市ホームページで
確認してください。→



● 問合せ先

シティプロモーション推進課観光振興係内

どっちゃん祭り実行委員会事務局（☎ 20-9031）

令和6年10月採用の 伊万里市職員を募集します！

■ 募集職種（業務経験者）・採用予定人数

- ▷ 一般事務 5人程度
- ▷ 社会福祉士 1人程度
- ▷ 保健師 2人程度
- ▷ 司 書 1人程度
- ▷ 土 木 4人程度

■ 受付期間

5月1日（水）～14日（火）

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日・祝日を除きます。

※郵送の場合は、14日の消印まで有効です。

■ 1次試験

● 試験日 6月9日（日）

● 試験会場 伊万里市民センター、または
各テストセンター

■ 受験資格、申込書・試験案内の請求 など

詳しくは、市ホームページで確認して
ください。

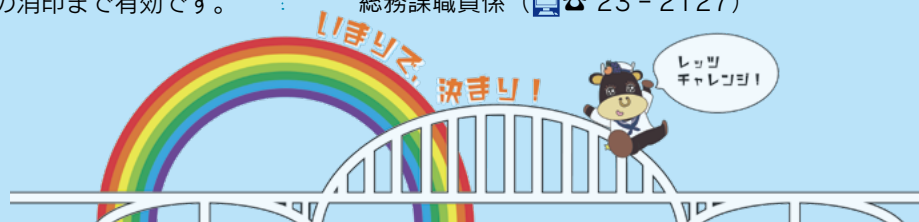
■ 申込・問合せ先

〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1

総務課職員係（☎ 23-2127）



↑市ホーム
ページ



パブリックコメント

(市民意見提出手続制度)

より多くの市民の意見を参考にするため、パブリックコメントを実施します。皆さんの意見を寄せてください。

『伊万里市国見台公園総合整備基本計画』の案

施設の老朽化により、建て替えるの時期を迎えている国見台公園体育館と武道館の集約による新たな体育館の建設を核として『スポーツ・健康・憩い・防災』の視点から、国見台公園全体の総合的な整備を進めるための基本計画を策定します。

パブリックコメント案内

◆意見提出をお願いする資料

『伊万里市国見台公園総合整備基本計画』(案)

◆意見募集期間

4月22日(月)～5月24日(金)必着

◆案の公表場所・入手先

(1)プロジェクト推進課、市民情報コーナー、各コミュニティセンター、市民図書館

(2)市ホームページ <https://www.city.imari.lg.jp/>

◆意見の提出方法

意見は、住所・氏名(または団体名)を明記のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。

①メール project@city.imari.lg.jp②郵便 〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1
伊万里市役所プロジェクト推進課

③直接提出 案の公表場所・入手先(1)のいずれか

④ファックス番号 22-7213

◆問合せ プロジェクト推進課国見台総合整備推進室

(☎ 23-2395)

東陵学園の校章デザインを募集します

令和7年4月に、大川小学校と松浦小学校、東陵中学校を統合して、現在の東陵中学校の場所に、義務教育学校『東陵学園』を開校します。

そこで、新しい校章のデザインを募集します。

●応募資格

誰でも応募することができ、一人で何点でも応募することができます。

●応募方法

▽応募用紙に必要事項を記入し、郵送してください。

※応募用紙は、教育総務課で配付しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

▽専用の応募フォームから応募できます。



↑応募フォーム



↑市ホームページ

●応募期限

6月3日(月)

※郵送の場合は、当日消印まで有効です。

●応募に当たっての留意事項

応募用紙の裏面の応募要領を必ず確認してください。

●現在の校章



↑松浦小学校



↑大川小学校



↑東陵中学校

●応募・問合せ先

〒848-8501

伊万里市立花町1355番

地1

伊万里市教育委員会教育総務課 (☎ 23-2125)

狩猟免許の新規取得を支援します

市では、新規に狩猟免許を取得し、イノシシやカラスなどの有害鳥獣駆除に最低3年以上取り組み人に対し、狩猟免許取得経費の一部を助成します。

◆狩猟免許取得補助制度

●対象者

4月1日現在で、65歳以下の人

●助成金額

▽わな猟 上限5万円

▽銃猟 上限6万円

●申込期限

6月21日(金)

●申込・問合せ先

農業振興課営農流通係

(☎ 23-2557)

◆狩猟免許試験

●試験日・会場

▽7月11日(木) 唐津市

▽7月31日(水) 武雄市

▽8月4日(日) 佐賀市

▽12月1日(日) 佐賀市

▽令和7年1月26日(日) 佐賀市

※狩猟免許試験の申込期限や詳細は、佐賀県のホームページで確認してください。

●申込先 伊万里市猟友会

(☎ 23-8837)

緑のまちづくり 推進交付金

地域の緑化活動に取り組み
団体に花の種や苗、プラン
ターなどを購入するための
費用を支給します。

●対象団体 福祉・教育・地
域活動団体など市民を構成
員とする任意団体で公益性
を有するもの、または営利
を目的としない公共的団体

●条件 公共施設や自治公
民館、歩道、沿道、空き地、
休耕田、耕作放棄地などで、
不特定多数の地域住民が支
障なく観賞できる用地の緑
化に取り組むこと。

※土地の所有者または、管理
人から承諾を得てください。

●助成金額 最大10万円

●募集団体 5団体程度

●応募方法

申請書に必要書類（経費内
訳書、位置図、着手前の写
真）を添えて、直接持参も
しくは、郵送、メールで提
出してください。

※申請書は、環境政策課や各
コミュニティセンターで配
付しています。

●応募・問合せ先

環境政策課脱炭素社会推進室
(☎23・2144)

国民健康保険『人間ドック・脳ドック検診』

日帰り人間ドック・脳ドッ
クの受診費用を助成します。
通常の半額程度の負担で受診
できますので、ぜひ利用して
ください。

●受付開始日 5月7日（火）

●対象者

国民健康保険加入者で、次
のすべてに該当する人

※入院療養中の人は除きます。

▽受診時に40歳以上74歳以下
の人

▽国民健康保険税の滞納がな
い人

▽4月以降に人間ドック・脳
ドック・特定健診を受診し
ていない人

●申込方法

市役所に来庁して、手続き
してください。

※人数制限があります。

※電話での申し込みはできま
せん。

●持参するもの

▽国民健康保険被保険者証

▽マイナンバーカードや運転
免許証などの顔写真が付い
た公的身分証明書

●注意事項

必ず特定健診と一緒に受診
してください。

●申込・問合せ先
市民課年金保険係
(☎23・2153)

	人間ドック	脳ドック
自己負担額	11,170 円	12,190 円
実施医療機関	西田病院（山代町）、山元記念病院（二里町）、伊万里有田共立病院（有田町）、松浦中央病院（松浦市）	西田病院（山代町）、山元記念病院（二里町）、伊万里有田共立病院（有田町）
検査項目	血液検査、尿検査、心電図など 15 項目	頭部MRI、血液検査、尿検査など 11 項目

市国保健康マイレージ事業

定期的な健康診断の受診や
運動など、自主的な健康づく
り活動を行った場合に一定の
ポイントが付与します。ポイ
ントがたまると、特典に申し
込むことができます。

ポイントをためて健康と特
典を手に入れましょう。

●対象者

特定健診の対象となる40歳
以上の国民健康保険被保険
者で、国民健康保険税の滞
納がない人

●対象期間

1月1日～12月31日（火）

●付与対象・ポイント

▽人間ドックの受診

20ポイント

▽特定健診の受診

15ポイント

▽各種がん検診の受診（最大
2種類まで、1種類につき
5ポイント）で、週1回以
上の定期的な運動の実施

5ポイント

●達成要件

25ポイント以上

●特典（400人限定）

市の特産品（2000円相
当）から希望の一品を交付
します。

※申し込みが多数の場合は、
抽選となります。

●申込方法

申請書と受診が確認できる
ものを持参してください。

※申請書は、特定健診の会場
と市民課で配付しています。
また、市ホームページから
ダウンロードできます。

※受診が確認できるものは、
健診結果や領収書、健康診
断受診券などです。

●申込期限

令和7年1月31日（金）

●申込・問合せ先

市民課年金保険係

(☎23・2153)



↑市ホームページ



『木造住宅耐震診断費』・『住宅耐震改修費』を補助します

●問合先 都市政策課住宅・空家対策係（☎ 23-2464）

能登半島沖地震では多くの住宅に被害が出ました。このような大地震は、いつどこで起きてもおかしくありません。市は、皆さんの住宅の耐震性への不安解消と震災に強いまちづくりを目的として、耐震診断と耐震改修の実施を促進するための補助制度を設けています。また、ブロック塀の取り壊し費用についても、補助制度を設けていますので、活用してください。各事業は、予算が無くなり次第終了します。

◆耐震診断派遣事業

市から委託を受けた佐賀県木造住宅耐震診断登録建築士の耐震診断を受けることができます。

●補助対象

昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築または工事に着手した、所有者自らが居住する市内の木造 1 戸建て住宅

●補助内容

耐震診断費の全額を補助します。事務手数料の 5 千円は自己負担です。

▷現況図面がある場合の補助額 7 万円

▷現況図面が無い場合の補助額 10 万円

●申請期限

12 月 27 日（金）

※詳しい申請方法などは、市ホームページで確認してください。→



◆耐震改修費補助

耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合に申請することができます。

●補助対象 耐震補強設計を行った住宅

●補助内容 耐震改修費用の 4/ 5（限度額 100 万円）を補助します。

[例] 耐震改修費が 125 万円かかる場合、補助額が 100 万円で、自己負担額が 25 万円になります。

●申請期限 10 月 31 日（木）

※詳しくは、市ホームページで確認してください。→



◆ブロック塀除却

●補助対象 住宅から避難所などに通じる道路（私道を除く）に面するブロック塀

●補助内容 ブロック塀の除却費用（1 m 当たり 1 万円）の 2/ 3 以内（限度額 20 万円）を補助します。

●申請期限 10 月 31 日（木）

空き家に関する補助金が利用しやすくなりました

●問合先 都市政策課住宅・空家対策係（☎ 23-2464）

◆実家に帰ろう住宅改修等補助金

市内に実家がある市外在住者が実家に転入する場合に、実家の改修や解体、新築工事などにかかる費用の一部を補助しています。

今回、対象者の要件の一部を緩和し、子育て加算と地域指定加算を増額しました。

※ここでのいう実家は、市外在住者または、市外在住者の 2 親等以内の親族が市内に所有する住宅のことです。

●対象者

▷伊万里市に実家がある 69 歳以下の市外在住者（市に転入後、5 年を経過しない人を含む）

▷伊万里市の実家の所有者（市外在住者の 2 親等以内の親族）

●支給額

▷改修する場合 工事費の 1/ 2（上限額 50 万円）

※必ず、伊万里市内の施工業者が改修を担当する必要があります。

▷解体・新築する場合 解体工事費の 1/ 2（上限額 100 万円）および新築補助金 30 万円

※伊万里市外の施工業者が担当した場合は、解体補助金の上限額が 80 万円、新築補助金は 20 万円になります。

●加算額

▷子育て加算 30 万円 / 1 人（18 歳未満）

▷地域指定加算 20 万円

※詳しくは、市ホームページで確認してください。→



◆特定空家等除却事業費補助金

老朽化による倒壊などで、不特定多数の人に影響を及ぼすおそれがある木造の空き家の解体・除去にかかる費用の一部を補助しています。

今回、補助対象者の住民税非課税に関する要件をなくし、また、補助金額の上限を引き上げました。

●対象物件などの主な要件

▷市の定める特定空家等の判定基準を満たすこと

▷相続人などの権利者全員の同意があること

▷解体業者が市内の事業者であること など

●支給額

工事費の 4/ 5（上限額 100 万円）

※詳しくは、市ホームページで確認してください。→



子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種 公費で接種を受けることができるのは令和7年3月末までです

●問合先 こども家庭センター母子保健係（☎ 23-2126）

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。子宮頸がんのほとんどの原因は、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染と言われていて、HPVワクチンはHPVの感染を防ぐためのものです。市で接種可能なHPVワクチンは3種類あります。これまでは2価と4価の2種類でしたが、令和5年4月から感染予防効果が高いとされる9価を公費で定期接種することができるようになりました。

接種にあたっては、4月に個人通知に同封している『厚生労働省のリーフレット』などを確認し、接種の参考にしてください。

◆定期予防接種

- 対象 小学校6年から高校1年生までの女性（平成20年4月2日から平成25年4月1日までに生まれた人）
- 接種回数 3回または2回で、接種するワクチンや年齢によって異なります。
- 費用 無料

◆キャッチアップ（接種機会を逃した人）接種 【実施期間は令和7年3月31日まで】

- 対象 次のすべてに該当する女性
 - ①平成9年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
 - ②HPVワクチン接種を過去に合計3回受けていないこと
 - 接種対象期間 令和4年4月から令和7年3月までの3年間
 - 接種回数 1から3回までで、それぞれが不足している回数分
- ※これまでに、2価か4価のHPVワクチンを1回または2回接種した人は、原則として同じ種類のワクチンを接種することが望ましいですが、医師と相談のうえ途中から9価に変更することも可能です。
- 費用 無料



◆キャッチアップ接種の償還払い 【申請期限は令和7年3月31日まで】

すでに自費でHPVワクチン接種をした人には、市が定める上限額の範囲内で払い戻しをします。詳しくは、市ホームページで確認してください。

◆子宮頸がん予防ワクチン実施医療機関

事前に予約が必要ですので、希望する医療機関に連絡してください。また、下記以外の市外の医療機関でも接種できますが、その場合は、こども家庭センターに問い合わせてください。

令和6年度 市内予防接種実施医療機関一覧（4月現在）

医療機関名（50音順）	電話番号	医療機関名（50音順）	電話番号
井手小児科医院	23-8157	鈴山内科小児科医院	22-7366
いとう小児科	20-1611	立石医院	28-0007
伊万里有田共立病院（有田町）	46-2121	西田病院	28-1111
伊万里整形外科病院	23-2504	泌尿器科いまりクリニック	22-9680
内山産婦人科医院	23-3241	古川内科クリニック	21-0730
大川野クリニック	20-8060	星のライフクリニック	24-3131
岡村医院	22-2304	前田病院	23-5101
小島医院	25-0038	山口病院	23-5255
小島病院	27-2121	山本こどもクリニック	20-1525
産婦人科南ヶ丘クリニック	22-1135	前田病院	23-5101

◆子宮頸がん検診

ワクチンでは防ぐことができないHPV感染もあります。HPVワクチン接種をした人も20歳を過ぎたら、定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。

まちづくり出前講座を利用しませんか

● 問合先 まちづくり課まちづくり推進係 (☎ 23-2114)

皆さんの身近な生活に関わる行政情報を積極的に提供し、市民参加によるまちづくりを目指すため『まちづくり出前講座』を行っています。皆さんが知りたいことや聞いてみたいことなどをメニュー表から選んでください。市職員などが皆さんのところに出向きます。

● 対 象

市内に在住、通勤または通学しているおおむね 10 人以上の団体

● 時 間

午前9時から午後9時までの間で、2時間以内
※土・日曜日、祝日を希望する場合は、担当課と協議して決定します。

● 場 所 市内のみ

※会場の手配は、受講する団体で行ってください。

● 講師料 無料

● 申込方法

受講予定日の2週間前までに、受講申込書をまちづくり課に提出してください。ファックスやメールでも受け付けます。

※申込書とメニュー表は、まちづくり課、各コミュニティセンター、市民図書館、市民センター、生涯学習センターに備え付けています。また、市ホームページからダウンロードできます。

● 申込先 上記問合先、FAX 22-9575

メールアドレス machizukuri@city.imari.lg.jp

◆ 令和6年度 まちづくり出前講座メニュー表 ◆

ジャンル	番号	講 座 名
市 政	1	市政の動きについて（市長講話）
	2	行政改革について
	3	第6次伊万里市総合計画について
	4	伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
	5	マイナンバーカードの利用について
	6	SDGsについて
	7	伊万里市の公共施設の在り方について
	8	考えてみましょう！『男女協働参画』
	9	伊万里市の財政について
	10	もっと知ろう！伊万里のこと（地域資源の発掘・再発見）
	11	シティプロモーションとは？（情報発信について）
	12	市民との協働によるまちづくり ※地域づくり推進事業を含む
	13	伊万里市の多文化共生・国際交流について
	14	伊万里湾の開発について
	15	伊万里市の公共交通について
まちづくり	16	道路の話
	17	都市計画の話
	18	下水道の話
	19	伊万里市の婚活推進事業について
福祉・健康	20	国民健康保険について
	21	後期高齢者医療制度について
	22	高齢者福祉について
	23	介護保険について
	24	認知症サポーター養成講座
	25	介護予防（百歳体操など）について
	26	人生会議（ACP）について
	27	生活習慣病予防について（体成分測定、糖尿病・高血圧予防について）
	28	健康づくりについて（感染症予防など）
	29	子どもの体の発達について
	30	障害者総合支援法について
	31	生活保護制度について
	32	伊万里市の子育て支援の取り組みについて
くらし	33	伊万里市の防災について（自然災害編）
	34	伊万里市の防災について（原子力災害編）

ジャンル	番号	講 座 名
くらし	35	マイ・タイムライン（防災行動計画）の作成について
	36	市税について
	37	消費者トラブル防止について
	38	国民年金について
	39	木造住宅の耐震化について
	40	個人でできる空き家対策
	41	水道の話
	42	防火教室
	43	救急教室
環境	44	脱炭素社会と地球温暖化対策について
	45	ごみの分別とリサイクルについて
	46	犬・ねこの飼育について
産業・観光	47	伊万里市の農業について
	48	伊万里市の林業・水産業について
	49	伊万里市の商工業について
	50	伊万里市の観光について
	51	農業者年金について
	52	農地の転用、売買、貸借について
教育・文化・スポーツ	53	子どもの生きる力について
	54	家庭教育について
	55	青少年の育成について
	56	人権・同和問題について
	57	伊万里の文化財
	58	伊万里の史跡めぐり
	59	伊万里の資料館見学ガイド
	60	スマホを使った図書館活用法
	61	家読について
	62	絵本の見せ方、読み方、選び方
	63	いきいき脳活！音読教室
	64	新体力テスト及びニュースポーツの指導
	65	SAGA 2024 国スポ・全障スポについて
選挙	66	明るい選挙について
その他	67	その他（希望講座を相談してください）

※この講座は、苦情や陳情の場ではありません。

※番号 33～35 は、6～9月の災害対応時期には講座ができない場合があります。

まちの身近な相談役 障がい者相談員

● 問合せ 福祉課障がい福祉係 (☎ 23-2156)

市では、障がいのある人や障がい福祉に関わりがある人などに、相談員を委嘱しています。個人のプライバシーなどは固く守られますので、一人で悩まず気軽に相談してください。

身体障がい者相談員

中島 譲 (大坪町)
犬塚 益己 (瀬戸町)
井手 輝彦 (二里町)
松尾 千代正 (立花町)
犬塚 照代 (瀬戸町)
犬塚 いさ子 (脇田町)
前田 敏彦 (大川内町)
西田 幸博 (東山代町)

知的障がい者相談員

志賀 正昭 (立花町) ☎ 090-9565-0380
満野 厚美 (東山代町) ☎ 080-1740-4334

定例相談会 (身体障がい) を開催しています

- 期 日 原則、毎月第4木曜日
5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、令和7年1月23日、2月27日、3月27日
- 時 間 午前9時～午後3時
- 場 所 伊万里市役所

オオキンケイギクは『特定外来生物』です

オオキンケイギクは5月から7月ごろにかけて鮮やかな黄色い花をつけ、道端や河原などでよく見かけます。しかし、きれいな花だからといって、**自宅の庭や花壇には絶対に植えないでください。**

オオキンケイギクは、日本の生態系に重大な影響を及ぼすおそれがある植物として、外来生物法による『特定外来生物』に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。

オオキンケイギクが庭などに生えているのを見かけたら駆除しましょう。しかし、オオキンケイギクは**生きたまま移動させる、保管するなどの行為が禁止されています。**処理をする際には、**根から引き抜いたものを2、3日天日にさらして枯死させるなどしたあとで、燃えるごみとして処分してください。**場所によっては、除草剤による駆除も効果的です。繁殖が広がらないようにするためには、種子をつける前に駆除することが望まれます。

● 問合せ 環境政策課生活環境係 (☎ 23-2144)

オオキンケイギク→
提供：九州地方環境事務所



令和6年度 伊万里市プレミアム付商品券

第3次 伊万里がんばろう応援券 (紙版) 伊万里がんばろうPay (電子版)

令和6年度伊万里市プレミアム付商品券の概要

発行媒体	紙	電子
商品券名称	第3次伊万里がんばろう応援券	伊万里がんばろうPay
発行総額	1億円	2億円
発行数	20,000 冊	40,000 口
額面	5,000 円	5,000 円
販売価格	4,000 円	4,000 円
プレミアム率	25%	
使用期間	9月2日 (月) ～令和7年1月31日 (金)	
券の構成	1冊あたり 5,000 円 (500 円券×10 枚)	1セットあたり 5,000 円 ※1円単位で使用できます。
購入限度	1人2冊まで	1人2口まで
購入方法	はがきかホームページ	専用アプリ
購入対象者	市民	

※商品券の販売に関する案内は、7月を予定しています。

取扱店募集

登録料・換金手数料 無料

● 受付期間 5月1日 (水) ～ 31日 (金)

● 申込方法 郵送やファックス、メール
※申込書は、企業誘致・商工振興課や伊万里商工会議所に設置しているほか、専用ホームページからダウンロードすることができます。→



● 問合せ・応募先

伊万里市プレミアム付商品券発行事業事務局 (☎: 050-3033-8538)

(FAX): 050-3535-7164

メール: imari.premium@gmail.com

郵 送: 〒840-0815

佐賀市天神3丁目2-23

株式会社佐賀広告センター内

鉛筆削り器



↑かわいくて使いやすいなどと好評を得ている鉛筆削り器



↑松本定教育長に鉛筆削り器を手渡す三ツ溝久美子会長（左から3番目）

3月18日、伊万里商工会議所女性会が、市内小学校と義務教育学校の新1年生用に鉛筆削り器21個を寄贈しました。鉛筆削り器の寄贈は、毎年行われていて、今回が12回目です。

鉛筆削り器は、市内小学校と義務教育学校の1年生のすべてのクラスに配られ、活用されています。

DV防止メッセルジ入り入浴剤



↑贈られた入浴剤



↑桑本成司副市長に入浴剤を手渡した北風由美子会長（右から1人目）

3月26日、国際ソロプチミスト伊万里が、男女協働参画啓発グッズとして『DV防止啓発メッセルジ入り入浴剤』150個を市に寄贈しました。DV防止などのためのグッズの寄贈は、平成26年から行われていて、今回が9回目です。

入浴剤は、伊万里市男女協働参画懇話会『いまりプラザ』が実施する街頭啓発活動や講演会、イベントなどで配布される予定です。

反射材付傘と食育啓発下敷き



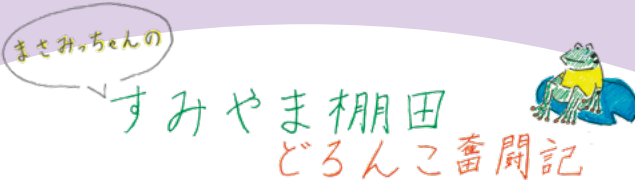
↑松本定教育長に反射材付傘と食育啓発下敷きを手渡した田代直樹代表理事組合長（右から2番目）

3月28日、伊万里市農業協同組合が、市内小学校と義務教育学校の新1年生に反射材付傘を、また、同組合と伊万里市食のまちづくり推進会議が食育啓発下敷きを寄贈しました。

反射材付傘は、交通安全啓発活動の一環として、新入学児童が通学するときなどに交通事故にあわないようにすることを、また、食育啓発下敷きは、新入学児童に朝ごはんを食べることの大切さをわかってもらい、食への関心をもってもらうことを目的に贈られました。



ベトナム文化を語るミーレさん



ベトナムのお菓子とお茶

地域おこし協力隊活動レポート

（炭山地区）⑦

こんにちは、こはらまき（小原正道）です！
今回は、2月10日に開催した『ベトナムお茶会』について紹介します。

このイベントは、佐賀市地域おこし協力隊の古泉さんと協働で『世界のお茶会シリーズ』の第二弾として、すみやま交流センターで初めて開催しました。イベントの目的は、日本人は外国人に対して閉鎖的で関心がありません人が多いため、皆さんの中にある『壁』を壊すきっかけをつくることでした。

ベトナム出身のミーレさんを講師に招き『テト』と呼ばれるベトナムの旧正月によく食べられている緑豆のお菓子、正月限定のココナッツのお菓子、レモングラス入りの紅茶を用意してもらいました。

美味しいお茶と甘いお菓子に舌鼓を打ちながら、ミーレさんが紹介するベトナム文化に興味津々な参加者の姿が印象的でした。地元の人たちだけでなく、県内で活躍する地域おこし協力隊の先輩たちも駆けつけてくれ、午前・午後の部合わせて30人ほどの参加があり、参加者同士でベトナムと日本の文化の類似・相違点を話し合うなど、活発な交流が行われました。

私は、海外で生活した経験があるので、その経験や感じたことなどを、今後の会議などの場で紹介していきたいと思いました。

3市町広域連携企画！

有田町・伊万里市・武雄市の
イベントをお届け！

有田町

第120回 有田陶器市

日時／4月29日(月・祝)～5月5日(日・祝)

会場／有田町内各所

内容／多くの人で賑わう有田町一大イベント。
今年は、抽選で有田焼が当たるデジタルス
タンプラリーも同時開催されます。

詳しくは

有田商工会議所
☎0955-42-4111

伊万里市

第33回 どっちゃん祭り

日時／5月26日(日) 12:00～20:00

場所／伊万里市街地

内容／伊万里太鼓やブラスバンドなどが盛り上げる
定番となったステージイベントや祭りのフィ
ナーレを飾る女みこし合戦は必見！
駅通りでは、自衛隊・警察・消防による『はたら
くくるまEXPO』も開催予定です。

詳しくは

シティプロモーション
推進課
☎0955-20-9031

武雄市

第26回 保養村ほたる祭り

日時／6月2日(日) 11:00～

会場／保養村一帯

内容／保養村に集まるほたるの光が幻想的な明
かりを作り出します。特別イベントの美味
暮まんじゅう水上大会やステージイベン
ト等もお楽しみください！

詳しくは



▲ホームページ

保養村会事務局
☎0954-20-1666アイ・ケイ・ケイホールディングス株式
会社と包括連携協定を締結

3月25日、市は、アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社（本社：伊万里市）と『地方創生に関する包括連携協定』を締結しました。

今後、観光PRやシテイプロモーション、交流人口の拡大、移住・定住の促進に関することなどに連携して取り組む予定です。

協定式に出席した金子和斗志代表取締役会長兼社長CEOは「愛するふるさと伊万里と共に会社を発展させ、皆さんに喜んでもらえるような取り

組みを行っていききたい」と話しました。



↑金子代表取締役会長兼社長CEO（左）と深浦市長

日本デイクス株式会社と進出協定を締結

3月18日、市は、日本デイクス株式会社（東京都）と進出協定を締結しました。

今後、同社は、伊万里市ビジネス支援オフィスパンリビルに入居し、システムの企画・導入から運用など、ITサービス事業を行う予定です。

協定を締結した戸邊光男代表取締役社長は「伊万里に拠点がある企業と情報交換をする中で、伊万里には良いイメージを持っていた。都市圏での人材確保が困難になる中で、地元の人材を積極的に確

保していききたいと思っている。伊万里の人材に活躍してもらいたい」と話しました。



↑深浦市長（左）と戸邊社長

Focus On IMARI

インスタグラム

Instagramで伊万里の写真を投稿
してませんか。

不定期に広報伊万里で紹介します。

応募方法はこちら→



議会報告

令和6年第1回定例会

令和6年伊万里市議会第1回定例会が、3月1日から3月22日まで開かれました。今回は、令和6年度予算議案7件のほか、条例議案11件、一般議案10件、令和5年度補正予算議案5件、諮問2件、報告7件、議会議案1件の審議、また、一般市政に対する質問などが行われました。

審議の結果、提出議案などは原案のとおり可決、承認、同意、異議ない旨答申されました。主な内容は次のとおりです。

条例議案

■子ども第三の居場所きらら条例

生活や学習などの環境に課題を抱える子どもを支援する場として、子ども第三の居場所きららを設置するために制定したものです。

■会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するために関係する2条例を改正したものです。

■部落差別の解消の推進及び

人権擁護に関する条例の一部を改正する条例

インターネット上の誹謗中傷等を防止するために必要な措置を規定するために改正したものです。

■介護保険条例の一部を改正する条例

令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険事業計画に基づき、介護保険料の区分等を変更するために改正したものです。

■市立学校設置条例の一部を改正する条例

大川小学校、松浦小学校及び東陵中学校を閉校し、令和7年4月1日に新たに義務教

育学校として東陵学園を設置するために改正したものです。

■体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

国見台球技場、国見台野球場及び国見台庭球場の夜間照明施設使用料を改定するために改正したものです。

▽国見台球技場夜間照明施設使用料（片面・30分）

1570円→1100円

▽国見台野球場夜間照明施設使用料（30分）

3140円→2200円

▽国見台庭球場夜間照明施設使用料（一面・30分）

1500円→1100円

一般議案

■公平委員会委員の選任

委員 力武幸生氏の任期が令和6年5月4日で満了することに伴い、同氏を再任するものです。

■固定資産評価審査委員会委員の選任

委員 大野嘉人氏、増崎幸一郎氏および諸石秀子氏の任期がそれぞれ令和6年3月31日で満了することに伴い、新たに池田正樹氏および浦川幸治氏を選任し、諸石氏を再任したものです。

予算議案

■令和6年度一般会計予算

歳入では、自主財源の根幹をなす市税については、国の定額減税などの影響が考えられますが、堅調に推移すると見込んでいます。

歳出では、扶助費など社会保障に関する経費や一部事務組合への負担金などの義務的経費のほか、東山代小学校・コミュニティセンター等複合施設の整備などの投資的経費や国民スポーツ大会の開催に係る経費が大幅に増加します。

こうしたなか『住んで働きたいと感じるまち』の実現に向け、新たな子育て支援施策を中心とした、伊万里市の将来にとって真に必要な事業を強力に推し進めながらも、これまで進めてきた財政の健全化に配慮した予算編成を行いました。予算総額342億5200万円です。

※詳しくは、別冊『令和6年度予算特集号』に掲載しています。

■令和5年度一般会計補正予算（第12号）

令和5年度一般会計の歳入歳出予算の総額から、それぞれ1億1421万5000円

を減額し、補正後の予算総額は360億4259万1000円となりました。

※歳出補正の主なもの

▽バス交通支援事業

1195万円

▽私立保育園等支援事業

9640万円

▽ため池整備促進事業

5550万円

▽都市公園管理事業

4305万円

諮問

■人権擁護委員候補者の推薦

委員 波多唯明氏の任期が6月30日で満了することに伴い、同氏を再推薦し、また、堀田明美氏の辞任に伴い、新たに中島浩子氏を推薦したものです。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政に関する諸問題について10人の議員から21項目の質問が行われました。

委員会報告

3常任委員会に付託された議案は、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定されました。また、2特別委員会から検討結果が報告されました。